

ワクチン接種について

厚生・産業常任委員会 資料7-2
令和4年(2022年)3月9日
健康医療福祉部

1. 接種状況

○追加接種(3回目)の状況 (3月6日時点)

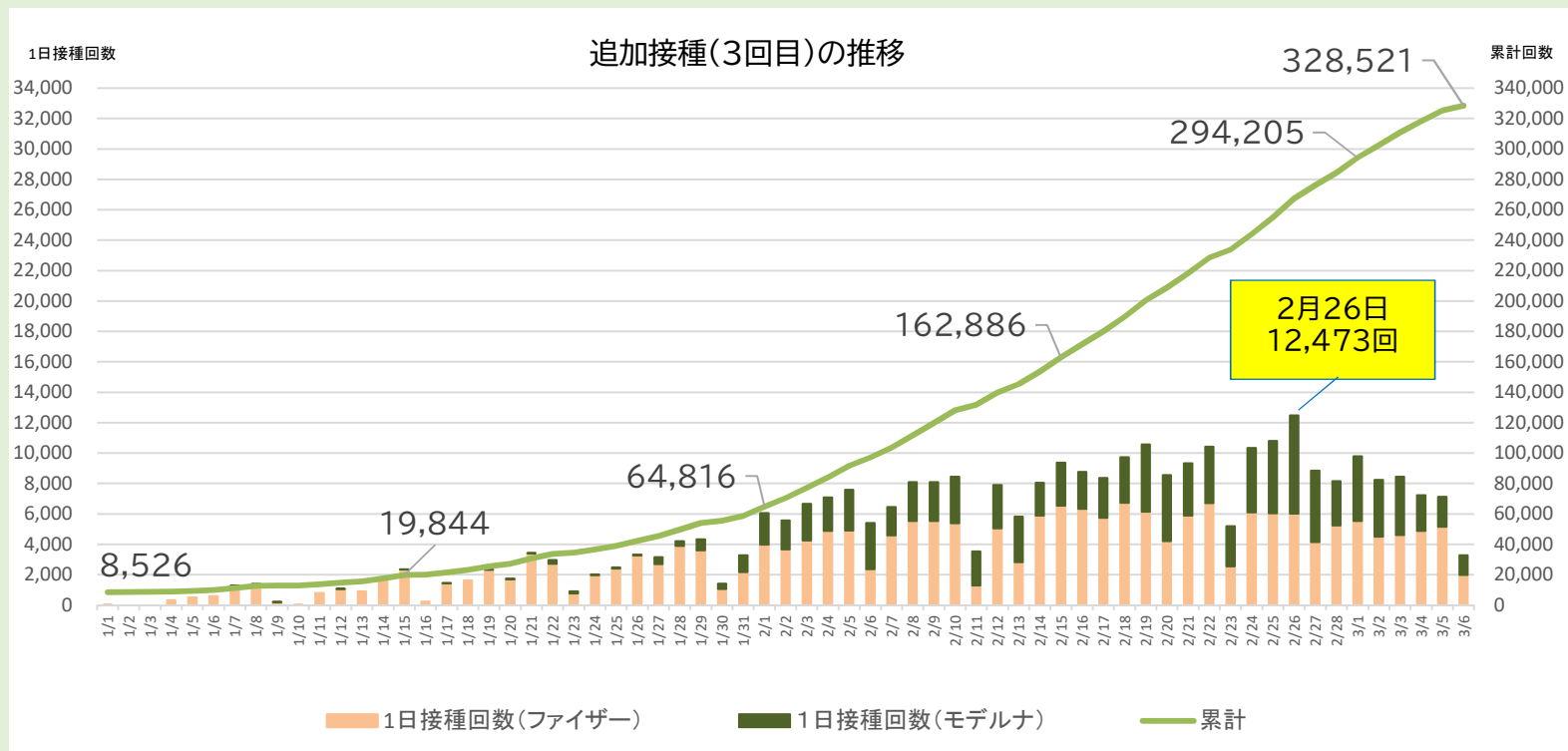
	滋賀県	全国
接種回数	328,521	31,461,663
接種率 (18歳以上人口)	27.8%	29.2%

18歳以上人口は、令和3年1月1日住民基本台帳年齢階級別人口より推計

【参考】初回接種(1・2回目)の状況 (3月6日時点)

	1回目	2回目
接種回数	1,128,193	1,120,313
接種率 (12歳以上人口)	89.2%	88.5%

12歳以上人口は、令和3年1月1日住民基本台帳年齢階級別人口より推計



2. 追加接種における市町へのワクチン配分状況

	ファイザー社ワクチン(※1)										武田/モデルナ社ワクチン(※2)										合計	
	第1クール	第2クール	第3クール	第4クール	第5クール	第6クール	第7クール	第8クール	合計		緊急配送	第1クール	第2クール	第3クール	追加配送	第4クール	第5クール	第6クール	第7クール	合計		
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	①~⑧ =⑨	⑨×1170 =⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑪~⑱ =⑳	⑳×150 =㉑		⑩+㉑
	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(回数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)		(箱数)
滋賀県										0	0	99	0	0	0	76	101	0	276	41,400	41,400	
大津市	13	29	23	5	16	12	13	12	123	143,910	0	302	27	111	0	111	83	113	84	831	124,650	268,560
彦根市	2	9	7	3	7	4	4	4	40	46,800	4	97	9	36	0	36	27	38	27	274	41,100	87,900
長浜市	5	9	8	2	4	4	5	6	43	50,310	0	95	25	32	50	32	24	33	29	320	48,000	98,310
近江八幡市	3	7	5	2	3	3	3	3	29	33,930	0	70	4	24	0	24	18	25	20	185	27,750	61,680
草津市	4	10	8	3	6	5	6	5	47	54,990	3	104	9	68	0	68	26	35	32	345	51,750	106,740
守山市	3	6	5	2	6	2	3	2	29	33,930	4	60	5	42	0	42	16	23	20	212	31,800	65,730
栗東市	2	4	4	2	3	3	3	3	24	28,080	0	42	6	23	7	23	18	24	17	160	24,000	52,080
甲賀市	3	8	6	2	2	3	4	4	32	37,440	0	86	8	24	0	24	18	24	22	206	30,900	68,340
野洲市	1	4	3	2	2	2	2	2	18	21,060	0	39	8	31	0	31	12	15	12	148	22,200	43,260
湖南市	2	4	4	2	3	1	1	2	19	22,230	0	44	2	38	0	38	11	16	13	162	24,300	46,530
高島市	2	4	4	1	2	1	2	2	18	21,060	0	48	11	16	0	16	12	18	12	133	19,950	41,010
東近江市	2	9	7	3	6	4	5	4	40	46,800	0	89	25	30	0	30	23	30	28	255	38,250	85,050
米原市	1	2	2	1	2	1.5	2	1	12.5	14,658	0	28	11	11	0	11	7	11	9	88	13,200	27,858
日野町	1	2	1	1	1	0.7	1	0	7.7	9,030	0	18	7	5	0	5	5	5	5	50	7,500	16,530
竜王町	0	1	2	1	0	0.3	0	0	4.3	5,010	0	13	1	6	0	6	3	3	3	35	5,250	10,260
愛荘町	1	1	1	1	1	1.5	1	0	7.5	8,742	0	13	1	12	19	12	4	6	4	71	10,650	19,392
豊郷町	1	1	0	1	0	0.5	0	0	3.5	4,098	0	5	1	3	0	3	3	4	2	21	3,150	7,248
甲良町	0	1	0	1	0	0.1	0	0	2.1	2,442	0	7	1	2	0	2	2	2	2	18	2,700	5,142
多賀町	0	1	0	1	0	0.4	0	0	2.4	2,820	0	8	1	3	0	3	2	4	2	23	3,450	6,270
合計	46	112	90	36	64	49	55	50	502	587,340	11	1,168	261	517	76	517	390	530	343	3,813	571,950	1,159,290

※1 ファイザー社ワクチンについては、1箱1,170回分

※2 モデルナ社ワクチンについては、1箱150回分

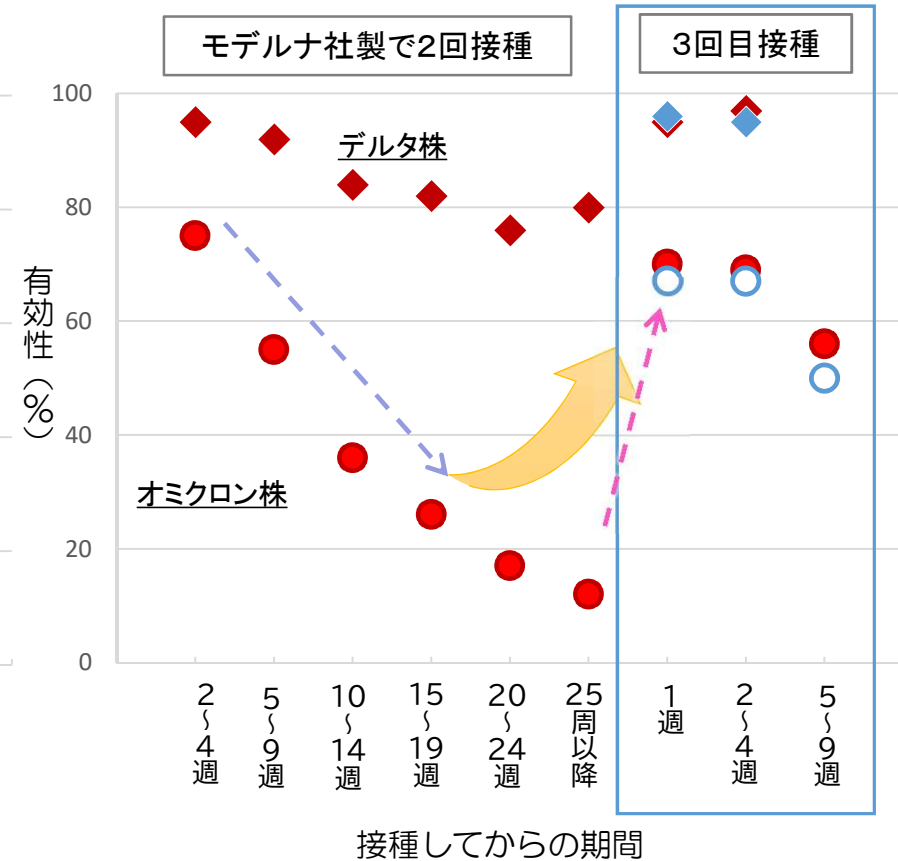
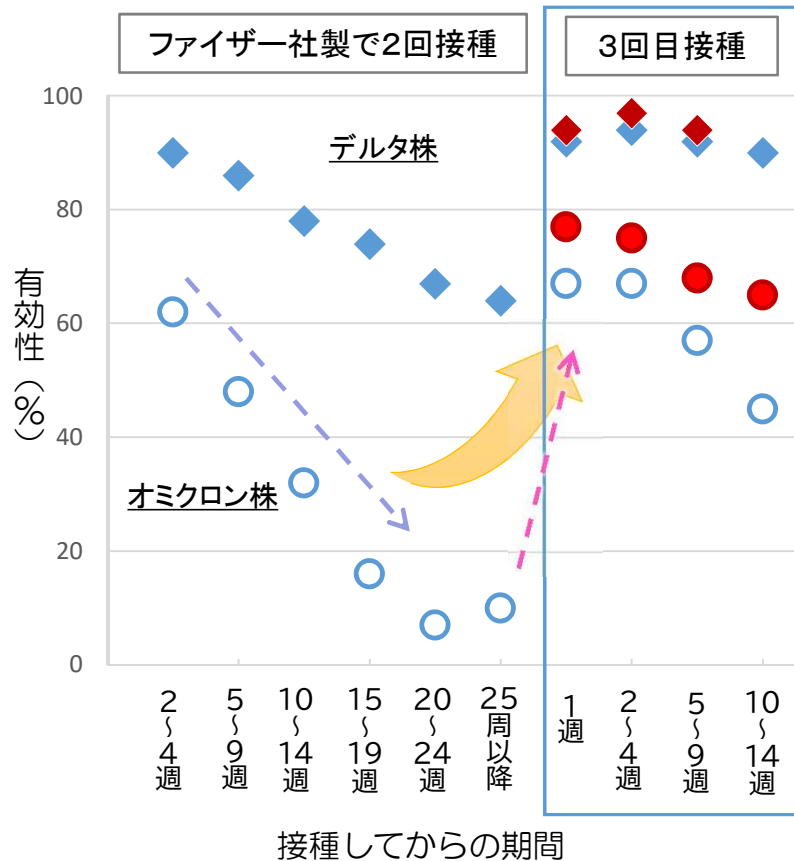
3. 追加接種の効果

英国健康安全保障庁(UKHSA)の評価データによると、オミクロン株に対する発症予防効果について、ファイザー社製およびモデルナ製ワクチンとも2回目接種から20週間たった時点で20%以下に減少するが、追加接種をおこない、2~4週間たった時点では、70%程度まで上昇することが報告されている。

ワクチン接種による発症予防効果

赤: 武田/モデルナ社製

青: ファイザー社製



4. 職域接種

項目	初回接種(1回目・2回目)	追加接種(3回目)
開始日	令和3年6月21日～	令和4年3月以降 ⇒ワクチンが届き次第実施可能
ワクチン 配分開始日	令和3年6月中旬～	令和4年2月21日週～
対象者	実施を希望する企業・大学等	<u>初回接種を実施した企業・大学等で、</u> 実施を希望する・企業・大学等
条件	・会場や医療従事者等は自ら確保 ・1,000人以上に接種	・会場や医療従事者等は自ら確保 ・ <u>500人以上に接種</u>
実績	55会場	36会場(3月7日現在の申請数)
支援制度	【補助対象】 ・中小企業が複数の企業で構成される団体を事務局として実施した場合 ・大学等が文科省の定める地域貢献の基準を満たして実施した場合 【補助金】 1,000円／回を上限	【補助対象】 変更なし 【補助金】 <u>1,500円／回を上限</u>

5. 広域ワクチン接種センター

項目	概要
名称	滋賀県広域ワクチン接種センター
運営期間	南部会場: 令和4年3月4日(金)～7月4日(月) 北部会場: 令和4年4月2日(土)～7月4日(月) ※さらなる前倒しに向けて調整中
運営時間	週4日 金・土 受付13:30～20:00 日・月 受付10:30～16:30
総接種見込数	110,000人程度
対象者	以下の者で、3回目の接種券をお持ちの方 ・2回目接種から6か月以上経過し、接種当日に満18歳以上の者 ・県内に住民票のある者 ・県内の事業所または学校に通勤・通学している者
接種会場	南部会場(Oh!Me 大津テラス 3階) 【予診4ブース 接種5ブース】 北部会場(フレスポ彦根 敷地内) 【予診3ブース 接種4ブース】
予約方法	インターネット (2月18日～予約開始) ・予約枠について、一般枠に加えて次のとおり優先接種対象職種枠を設定 ア 教職員、警察職員、消防職員・消防団員、自衛隊員 イ 児童福祉従事者(保育士等)、障害福祉サービス従事者、介護従事者 ウ 医療従事者 エ 柔道整復師、あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師 オ 上下水道関係、廃棄物収集等のごみ処理関係 カ 理美容・公衆浴場・クリーニング キ バス・タクシー・トラック等 ク 宿泊業、飲食店(認証制度認証店舗) ケ 司法関係、その他国機関
接種実績	3月4日(金)～3月7日(月) 2,127回
使用ワクチン	モデルナ社製ワクチン

6.小児接種

概 要

○対象年齢

- ・5歳以上11歳以下の者

○使用するワクチン等

- ・小児用ファイザー社製ワクチンを21日間隔で2回接種

○接種体制

- ・市町の住民接種

○スケジュール

- 1月21日 薬事承認
- 1月26日 厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会において、特例臨時接種として接種を実施する方向性について了承
- 2月10日 同分科会において、努力義務を適用しないことについて了承
- 2月21日 関係政省令改正
- 2月下旬～ 予防接種開始

・現時点において、オミクロン株に対するエビデンスが確定的でない
⇒今後、最新の科学的知見を踏まえて、改めて議論することが適当

○ワクチンの配分スケジュール

時期	箱数	接種可能回数	接種可能人数
2月21日の週	6	600	300
2月28日の週	110	11,000	5,500
3月7日から14日の週	258	25,800	12,900
4月4日から11日の週	580	58,000	29,000
4月18日から25日の週	580	58,000	29,000
合 計	1,534	153,400	76,700

5～11歳人口:95,363人

5～11歳以上人口は、令和3年1月1日
住民基本台帳年齢階級別人口より推計

▶ 対象者の約80%分が配分予定

7. 小児接種における市町の接種体制

令和4年2月28日時点

	集団接種会場			個別接種会場		
	会場数	規模(※1) (1日接種回数)	接種開始 予定時期	会場数	規模(※1) (1日接種回数)	接種開始 予定時期
大津市	未定	未定	未定	30	月4,500回程度	3月5日
彦根市	1	90	3月26日	5	60	3月22日の週
長浜市	2	600	3月12日	15	未定	3月20日
近江八幡市	—	—	—	5	410	3月5日
草津市	1	340	3月19日	10程度	未定	3月19日
守山市	1	200	3月20日	12	190	3月3日
栗東市	1	300	3月13日	6	60	3月21日
甲賀市	—	—	—	未定	未定	3月中旬
野洲市	1	未定	3月20日	未定	未定	3月中旬
湖南市	1	未定	3月19日	—	—	—
高島市	—	—	—	4程度	150~	3月6日
東近江市	1	80	3月13日	6	150	3月15日
米原市	2	240	3月27日	3	90~	3月17日
日野町	—	—	—	2	未定	未定
竜王町	1	120	3月31日	1	20	6月25日
愛荘町	1	未定	3月下旬	未定	未定	未定
豊郷町	—	—	—	1(※2)	未定	3月下旬
甲良町	—	—	—			
多賀町	—	—	—			

※1 1日接種回数は、会場ごとの回数を合計したもの。幅がある場合は最大値をとる。

※2 豊郷町、甲良町、多賀町の3町は広域連携による実施を予定

8. ワクチン接種の副反応

副反応疑い報告数

○ワクチン接種は、体内に異物を投与し免疫反応を誘導し、感染症に対する免疫を付与すること目的として行われるため、効果とともに、副反応が生じうる。

○本県の医療機関から、独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA)に『新型コロナワクチンの接種後の副反応疑い』として報告がなされたものとして、厚生労働省から県に情報提供があったものを集計。

○ワクチン接種後には、接種と因果関係のない偶発的な事象も生じるが、因果関係が不明な場合も含めて、副反応を疑う事例として広く収集し、評価の対象としている。

令和4年3月7日現在

(人)	副反応疑い報告数			年代別	
		うち重篤		64歳以下	65歳以上
			うち死亡		
男性	79	38	17	58	21
女性	158	56	11	114	44
不明	0	0	0	0	0
合計	237	94	28	172	65

※死亡28例のうち、19例については、医療機関からはワクチン接種との因果関係が評価不能、9例は接種との関連ありと報告されている。

健康被害救済制度件数

予防接種後に健康被害が生じた場合、その健康被害が接種を受けたことによるものであると厚生労働大臣が認定したときは、予防接種法に基づく救済(医療費・障害年金等の給付)が受けられる。

令和4年3月6日現在

進達件数 (件)	状況内訳	
	認定	審議待ち
22	7	15

※市町健康被害調査委員会等を経て本県から厚生労働省へ進達した件数

専門相談窓口 相談件数

医療機関からのワクチンに関する専門的な問い合わせや、県民からのワクチンの副反応、効果等について、市町での対応が困難な相談に対応するための窓口を設置

令和3年3月1日～令和4年3月6日

総件数 (件)	内容内訳				
	接種後の副反応の相談	接種前の副反応の心配	副反応以外の医療に係る相談	その他	
日中	31,568	9,579	4,651	3,150	14,188
夜間	5,690	3,917	313	723	737
合計	37,258	13,496	4,964	3,873	14,925

※1 日中...午前9時から午後6時まで、夜間(4/12から)...午後6時から午前9時まで
 ※2 その他...当窓口で本来対応すべき内容ではないワクチン接種に関する苦情や接種の予約など

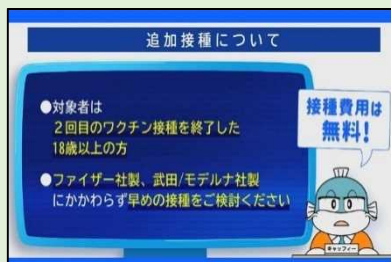
9. ワクチン接種に係る広報について

▼ びわ湖放送でのテレビCM (2月1日から3月31日まで放送)

1



2(追加接種の概要)



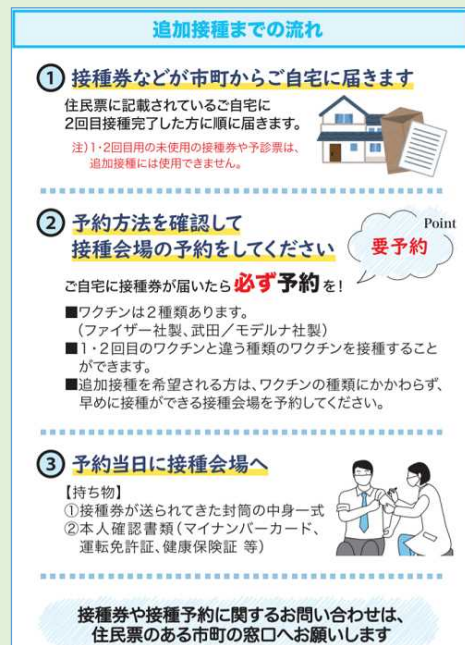
3(追加接種の副反応)



4(専門相談窓口の案内)



▼ 県内全6紙新聞折込(2月13日折込配布)



▼ 近江鉄道・路線バス※での車内ポスター掲示 (2月15日から4週間)

※近江バス・湖国バス・江若バス・滋賀バス・帝産バス(県内営業エリア)

